

聖徳学園シリーズコンサート NO.1708
聖徳大学 第14回オペラ公演

W.A.モーツァルト

オペラ「フィガロの結婚」
Le Nozze di Figaro

SEITOKU VERSION



2017年10月21日(土) 開演15:00 (開場14:00)

聖徳大学川並香順記念講堂 全指定席 2,000円

(小学生以下のご入場はできません)

主催・お問い合わせ 聖徳大学音楽学部事務室 (代)047-365-1111

聖徳学園シリーズコンサート No.1708
聖徳大学 第14回オペラ公演

W. A. モーツァルト作曲

オペラ『フィガロの結婚』

字幕付き

Le Nozze di Figaro

SEITOKU VERSION



指揮:高橋大海



演出:十川 稔

この公演は一部演奏曲を割愛し、ナレーションによって進行いたします。しかしただのハイライト公演ではございません。本学が誇る園内屈指のオペラ歌手、オーケストラプレイヤーによる種上のアンサンブルにオーディションで選出された学生も加わり、教員、学生が一丸となってモーツァルトの喜びを探ります。初心者には分かりやすく、またオペラ好きにもご満足いただける構成となっております。どうぞご期待ください。

『フィガロの結婚』あらすじ

もとは理髪師で今はアルマヴィーヴァ伯爵の召使フィガロは、伯爵夫人の小間使いスザンナと今日結婚式を挙げる事になっている。

伯爵は夫人と結婚する際に、初夜権(領主は、その召使の結婚の際、花婿に代わって初夜を共に出来るという権利)を放棄した程の誠実さほどこへやら。今では、その権利をスザンナに行使したくてたまらない。夫の冷めゆく愛を嘆く夫人は、フィガロ、スザンナと結託して伯爵の鼻を明かそうとたくらむ。恋多き思春期の小姓ケルビーノを女装させて伯爵をおびき出し、浮気現場をおさえようという計画。一方、昔の借金を理由にフィガロとの結婚を企んでいる女中頭マルチェリーナ。彼女はフィガロに恨みを抱くバルトロを味方につけ裁判を申し立てる。ところが、この2人実は元夫婦。おまけにフィガロが2人の息子であることが発覚。結婚訴訟は親子の感動の再会へ。思い通りに事が運ばず、面白くない伯爵のもとへ思わぜぶりな恋文が届けられる。それは女たちの甘い誘惑の罠。果たして夜の庭で伯爵を待っているのは…



伯爵
宮本 益光



伯爵夫人
西川 あや子



スザンナ
宮部 小牧



フィガロ
甲斐 栄次郎



バルトロ
伊藤 純



マルチェリーナ
加賀 ひとみ



クルツィオ
志田 雄啓



バジリオ
布施 雅也



アントニオ
米谷 毅彦



バルバリーナ
吉田 安希
大学院2年生



ケルビーノ
高津 有里
大学院2年生



花娘1
小番 葵
学部4年生



花娘2
入口 南菜子
学部4年生

合唱: 聖徳大学音楽学部記念オペラ合唱団

演奏: 聖徳大学川並記念オーケストラ

チェンバロ: 森島 英子

照明: 矢口 雅敏

美術: 升平 香織

舞台監督: 賀川 祐之

副指揮: 上野 正博

佐藤 宏充

構成・字幕: 宮本 益光


制作: 島崎 智子 鳥井 俊之 宮本 益光 中村 光宏

会場案内

交通のご案内

JR/東京メトロ千代田線
新京成線 松戸駅東口
下車徒歩2分

イトーヨーカドーの店内エスカレーターをご利用いただけます。
(5階出口)



柏/成田方面
松戸駅 東口
イトーヨーカドー
公務員住宅
中央公園
SEITOKU
聖徳大学 川並尊厳記念講堂
日暮里/上野方面